

第3回 市民講座



黒澤明監督の「夢」という不思議な映画があります。その中に、色のついた放射能の雲に追われるシーンがありました。放射能に色を付けるという技術が開発されたのだと聞かされて、「死に神に名刺をもらったって、何の意味があるか」と思いながらも男は、上着を振り回して必死に雲を追います。諦めと、恐怖感に固まったような男の顔は、映画の中のこととはいえ、今も忘れることができません。

原子力関連施設の事故は、恐ろしいものです。放射能障害は世代を超えて受け継がれ、苦しみの連鎖は続くのです。万一、原子力関連施設で事故があったら、どうすればよいのでしょうか？東海村の事故のとき、避難する市民にヨウ素剤が配布されました。ヨウ素はなぜ放射能汚染に有効なのでしょう？現役薬剤師が、わかりや

テーマ1 「放射線から身を守る」

— 放射線被曝の影響予防にヨウ化カリウム —

講師 フアルマ調剤薬局薬剤師 **三枝 泰代**さん（30分程度）

と き：7月29日（火）午後6時～7時30分

ところ：津軽保健生協2階ホール

参加費無料

◇どなたでもお気軽にご参加ください

主 催：核燃料サイクル施設立地反対津軽地区連絡会議

連絡先：竹浪純 080-5229-6076

eメール：takenami@coral.ocn.ne.jp